

県道大社日御碕線の崩落について

<令和6年10月10日 12:00現在>

県道大社日御碕線において、令和6年7月9日豪雨により道路が崩落したため、全面通行止めによる交通規制を行っています。

私有地を活用した、大型車両が通行可能となる新たな仮設迂回路を令和6年12月中の完成を目指して工事に着手します。

工事完成後、大型車両を含む全ての一般車両の通行(片側交互通行)が可能となります。

今回の措置は、地権者様のご厚意、ご協力により行うことが出来るものであり、地権者様に対して、県として改めて感謝申し上げます。

- ・発生日時：令和6年7月9日(火)17:00ごろ
- ・発生場所：出雲市大社町日御碕地内(位置図参照)
- ・被災規模：延長=50m程度、幅=5m程度、高さ=50m程度
- ・通行規制：全面通行止(孤立地区:解消)
- ・今後の対応：新たな仮設迂回路への切り替え日時が決まり次第、改めてお知らせします。

※大型車両とは、「車両総重量8トン以上または最大積載量5トン以上」の車両をいう。



位置図

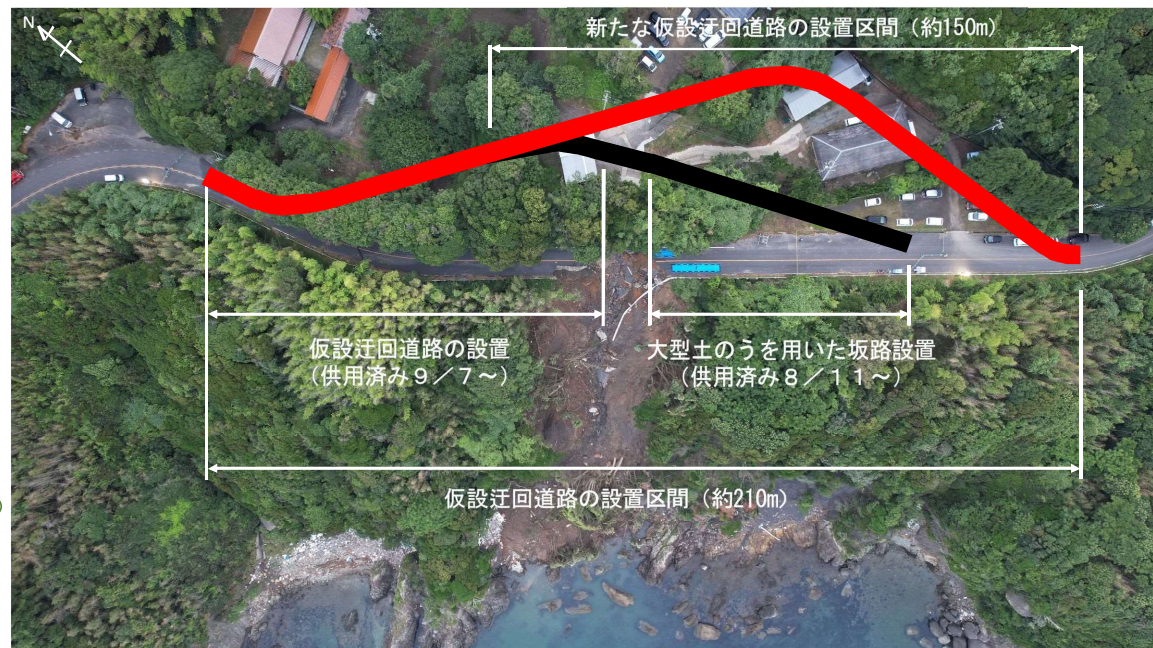


図. 大型車両の通行が可能なルート【片側交互通行】